

## 昇天祭カンタータ BWV11

### 1 神をほめよ 合唱

神をほめよ、すべての国で  
その誉れをたたえ、その輝きをあがめよう。  
共に集い声を合わせて 神に栄光の歌をささげる時、  
ふさわしい讃美を歌おう。

### 2 主イエスは手を上げて 朗唱・テノール

主イエスは手を上げて弟子たちを祝福した。  
こうして彼らから離れ行きたもう。

### 3 ああイエスよ 朗唱・バス

ああイエスよ、もう行くのですか。  
ああ時は近づき、見送らねばならないのか。  
見よ、熱き涙が頬を流れるのを、  
こんなに慕ってみれば、慰めもむなし。  
どうか行かないで。

### 4 とどまりたまえ アリア・アルト

ああとどまりたまえ 愛するいのち  
こんなに早くいかないでください。  
ああもう少しとどまりたまえ。  
こんなに早い別れは わたしたちにとって大きな痛手です。  
もう少しとどまりたまえ。  
そうでなければ大きな痛みが残る。

### 5 イエスは彼らの前で 朗唱・テノール

イエスは彼らの前で天に昇られた。  
雲に隠れて見えなくなった。  
イエスは神の右に座したもう。

### 6 今やすべては コラール

今やすべてはあなたの元に あなただけが高みにいます。  
み使いたちは絶えず来たり あなたに仕えている。  
君侯たちも服従を誓う 空も海も大地も、  
あなたに従う。

### 7 イエスが天に昇るのを 朗唱・テノール、バス 二重唱

イエスが天に昇るのを見送ると そばに白い服を着た二人が  
立っていて、言った。「ガリラヤの人たちよ。なぜ天を見  
上げているのか。イエスは取り去られて、天に昇り、また  
お出でになる。天に昇ったようにまたお出でになる。」

### 8 戻ってください 朗唱・アルト

ああ、戻ってください。悲しみを拭い去り、  
私には一瞬がいとおしく思われる。

### 9 弟子たちは主を拝み 朗唱・テノール

弟子たちは主を拝み オリーブと呼ばれる山から  
安息日に許される距離にあるエルサレムに向かった  
かれらは喜びエルサレムに戻った。

### 10 イエスの恵みのまなざしを アリア・ソプラノ

イエスの恵みのまなざしを つねに見ることができます。  
あなたの愛は残されて 来たる栄光の時に  
霊により強められます。 あなたの前に立つ時。

### 11 いつの日なのかその時は コラール

いつの日なのかその時は 愛の時のおとずれは  
主のみ姿にまみえる時は 栄光のうちにまみえん。  
あなたが来られる日はいつなのでしょう  
救い主をむかえ挨拶を交わす日は  
いつなのでしょう  
救い主に口づけをする日は 来ませすぐにおいでください。

### 使用聖書箇所 マルコ 16:14-20、使徒言行録 1:1-11

マルコ 16:14-20

その後、十一人が食事をしているとき、イエスが現れ、その不信仰とかたくなな心をおとがめになった。復活されたイエスを見た人々の言うことを、信じなかったからである。

それから、イエスは言われた。「全世界に行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい。・・・

主イエスは、弟子たちが舌した後、天に上げられ、神の右の座に着かれた。

一方、弟子たちは出かけて行って、至るところで宣教した。主は彼らと共に働き、彼らの語る言葉が真実であることを、それに伴うしるしによってはっきりとお示しになった。]

使徒言行録 1:9-11

こう舌し終わると、イエスは彼らが見ているうちに天に上げられたが、雲に覆われて彼らの目から見えなくなった。

イエスが離れ去って行かれるとき、彼らは天を見つめていた。すると、白い服を着た二人の人がそばに立って、言った。「ガリラヤの人たち、なぜ天を見上げて立っているのか。あなたがたから離れて天に上げられたイエスは、天に行かれるのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになる。」